

古い消火器にはご注意！

消火器が破裂してケガをする事故が増加しています。

平成23年7月22日、25日に徳島県と鹿児島県において、**腐食が進んだ消火器**を操作したことにより、消火器が破裂して受傷したと見られる事故が相次いで発生しました。

過去にも愛知県や北海道で消火器本体の底が破裂し**死亡事故**に至ったケースもあります。

古い消火器を見つけた場合、**むやみに触れず**以下についてご注意ください。



- 1 消火器が風雨にさらされる場所や湿気の多い場所等に設置されていないか確認し、**消火器の状態を点検し、サビ、腐食、変形があるものは絶対に使用しないでください。**
- 2 不用になった消火器は**自分で廃棄処理はせず**に回収を行っている事業者へ廃棄処理を依頼して下さい。特に、**腐食が進んでいる加圧式の消火器は、容器破裂の危険性が高い**ので、速やかに廃棄処理を依頼して下さい。

消火器を廃棄・購入したい場合は？

- ◆ 消火器は、ホームセンターや消防設備業者で購入できます。
- ◆ 廃棄については消火器メーカーにより回収、リサイクルが行われていますので直接メーカー窓口にご連絡ください。各メーカーの問い合わせ先は社団法人日本消火器工業会のホームページで確認できます。
- ◆ 購入した業者等が不明な場合、荒川消防署にお問い合わせください。廃棄等ができる事業所をご案内いたします。

※消防署での消火器の引き取り、販売は行っていません。

